





ふりがな 氏名	なかざわ たくや	都道府県	岡山県	
	中澤 拓也			
所属/肩書	<ul style="list-style-type: none"> ・岡山大学経済学部 ・岡山大学学生・教職員教育改善部会部会長 			
関心・活動のSDGs	  			
私のESD活動	TABLE FOR TWO の取り組み、岡山大学学生・教職員教育改善部会、岡山大学学生コミュニティ立ち上げ、岡山大学 SDGs 学生アンバサダー			

活動の概要

岡山大学へ TABLE FOR TWO を導入することによる、開発途上国の教育水準向上、SDGs の「質の高い教育をみんなに」達成に向けた活動。この活動を通じ、周囲の SDGs に関心を持った学生と繋がり、「何か活動をしたいが一步踏み出すことが出来ない」「何か活動をしたいが、自分に何が出来るか分からずやりたいことも見つからない」といった思いを持つ学生が SDGs を契機に主体的に活動することが出来ることを目指す、岡山大学学生コミュニティを立ち上げた。活動の導入段階として、既に主体的に活動されている方たちとの意見交流、ボランティア活動を行なっている。今後は、コミュニティメンバーそれぞれが主体的に活動出来ることを目指すと同時に、「どのような教育環境があれば学生が主体的に活動することが出来るのか」という問いを立て、調査をし、実際に岡山大学への導入を試みる。また、TFT 活動を契機に、「学生が学校を変えられる」をテーマに、中高生向けに講演も行った。加えて、岡山大学学生・教職員教育改善部会部会長として、「これからの学び」をテーマに、大学生・高校生・教職員が一堂に会し交流するイベントの企画も行なっており、現在の教育現場の在り方を見直すと同時に、より良い教育を実現させる為にはどうすれば良いのかを学生の視点から考え、様々な場での実現を試みている。上記の通り、様々な立場・観点から、SDGs を契機とし、教育の在り方を変革する。

- ・岡山大学 HP 「SDGs を身近に体験！学生×生協のコラボで TFT メニューが誕生」 https://www.okayama-u.ac.jp/tp/topix/topix_id496.html
- ・岡山大学 HP 岡山大学=美作国 DAY「岡大で、きっと見つかる『未来への扉』」を開催 https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id8665.html

私が考える教育の未来像

私は、現状の日本の教育のままでは明るい未来はないと考えている。なぜなら、現在の日本の教育は子ども達を均一化する傾向を持っており、大学を学びの場ではなく、敷かれたレールの延長線上と捉えるような認識を作り上げていると考えるからである。それに加え、大学院進学など自分がやりたい、楽しいと思うことを学ぶ、研究する環境は整備されておらず、金銭的問題をも抱えざるを得ないのが現状だからである。しかし、私は、個々人がやりたい、楽しいと思っていることを素直に表現し、他者と共有することが出来る、失敗を恐れず世界の抱える課題解決に向けて一步を踏み出すことの出来る人材を育てられる教育を理想の未来像として持っている。

私の強み、活かせる経験やスキル

私の強みは、前述の通り、多様な立場で教育環境を改善する側、教育を受ける側として教育に関わっていることである。大学の教育環境について考える側として、多くの教職員の方々と協働した経験があり、どのようなことが教育改革を起こす上で問題となっているのかを肌で感じてきた。加えて、私は学部1年生の頃から薬学部での研究にも取り組んでおり、教育を受ける側としても、授業以外にも教育の問題点を感じており、教育を受ける者として、周囲の学生が感じている教育への改善要求点についての生の声も多くの場で聞いている。また、私は自身の経験、そして他者のアイデアや経験の共通項を見つけることが得意であり、私の強みであると考えます。